

もくじ

- ・ なまりのへいたい

なまりのへいたい

げんさく
原作： アンデルセン どうわ 童話

イラスト： アカミツキ

へんしゅう
編集： YellowBirdProject

3

きょう 今天是、フィルのたんじょうび誕生日です。

フィルはおとうさんから、なまりでできたにじゅうごにん二十五人のへいたいのにんぎょう人形をもらいました。

たくさんいるへいたいのにんぎょうなか、ひとり一人だけ、いっぽんあし一本足のにんぎょう人形がいました。

「あれ？ どうしてこのへいたいさんだけ、かたあし片足がないのかな？」

にんぎょうつくるときに、なまりが足りなくなってしまったのでしょうか。このいっぽんあし一本足のへいたいのにんぎょう人形を、フィルはすぐにきい気に入りました。



よる ひとびと ねしず へや
 夜になり、人々が寝静まったころ。フィルの部屋の
 ばこ なか で
 おもちゃ箱の中から、おもちゃたちが出てきました。
 おんがくたい にんぎょう たいこ な こうしん
 音楽隊の人形が、太鼓やラッパを鳴らして行進を
 はじ くるま おんがく
 始め、クマのぬいぐるみや車のおもちゃが、音楽に
 あ おど
 合わせて踊っています。

いっぽんあし はこ こしか
 一本足のなまりのへいたいは、箱に腰掛けて、
 おんな こ にんぎょう み
 ある女の子の人形を見ていました。
 かたあし まわ おど うつく
 片足でくるくると回って踊る、美しいバレリーナ
 にんぎょう あたま きんいろ ひか かみかざ
 の人形です。頭に金色に光る髪飾りをつけていまし
 た。

なまりのへいたいは、そのバレリーナが、じぶん
 おな かたあし
 同じように片足しかないのだとかんちがいしていたの
 です。

